

2019年度りゅうぎん海外留学支援事業 留学生紹介



大学院派遣：伊波さん オークランド工科大学

この度、りゅうぎん国際化振興財団のご支援のもと念願だったニュージーランドのオークランド工科大学博士課程に進学することができました。私の所属する公衆衛生学分野心理学には研究がメインなので毎日論文を読むことに追われています。

他言語で新しいことを学ぶのはかなり大変なことです。新たな知識を吸収しながら自分の考えをまとめていく作業は興味深くとても充実した日々を送っています。勉強に忙しく華やかなキャンパスライフとは言えませんが、友人、先生と多くの出会いがありメンタル面でもサポートは彼らによって支えられています。特に年齢・国籍の違う友人と意見を交わすことはとても刺激的であり異文化を学ぶ良いチャンスであると同時に一緒に過ごす時間はかけがえのないものです。

留学生活はうまくいくことばかりではありませんが、その経験のすべてが新しいことを学べるチャンスだと信じて、根気強く一つ一つこなしていくことに重きを置いています。私自身、それが自分の成長につながると信じています。

高校派遣：我如古さん 派遣国：ベルギー

こんにちは！高校3年の夏に出発し、ベルギーのフランス語圏、ピエトラベという町で暮らしました。

私が留学を決意した理由は、強い人になり、困難に向き合う力を身につけたいと思ったからです。

ベルギーの学校の授業ではプレゼンテーションが多く行われます。社会学の授業で、日本と沖縄の文化、社会問題について紹介しました。みんな食べ物や沖縄の海に興味を持ってくれました。日本で大きな問題となっている引きこもりや、いじめは存在しますが、ベルギーでは日本程問題になっていないそうです。お昼時間にはたまに、学校の外へ出てピザやベルギー名物フライドポテトを食べながらお喋りをしています！みんな優しく学校が大好きです！

帰国後は、高校3年生に復学し、大学進学に向け勉強します。大学では心理学や教育、社会問題などを勉強したいと思います。貧困はとても幅広く、デリケートな問題なので、解決することは難しいと思います。しかし、留学中に行動力、積極性を身につけ、目標達成に近づけるよう頑張ります！

